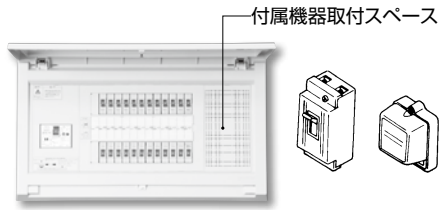


## 付属機器取付スペース

深夜電力回路、チャイムトランス等の弱電回路等の取り付けにご利用ください。



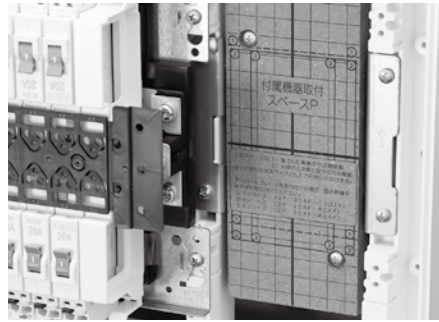
分電盤の通電電流に大きく影響をおよぼすような分岐回路の増設は避けてください。

### ■ 付属機器取付スペースに組み込むことができる機器

JWDS0007(日本配線システム工業会規格・住宅用分電盤)では、次の機器に限られますのでご注意ください。

1. 別系統の電源の引込開閉器
2. 分岐開閉器の2次側に設けられる機器
3. 負荷電流が1A以下の小勢力回路を母線に直接接続して設ける機器
4. 主開閉器の定格電流以下で、母線に介在する機器
5. 通信系情報機器

### 送り端子部(端子ねじM6)

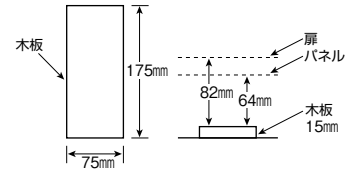


### セパレーター(別売)

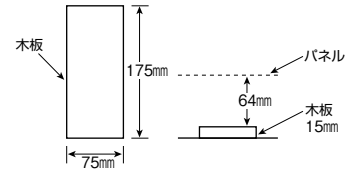


### ■ 木板ベース有効寸法(Pの例) タテ175×ヨコ75mm

#### ■ 付属機器取付スペース(P)寸法(MA\*\*\*の場合)



#### ■ 付属機器取付スペース(P)寸法(YA\*\*\*の場合)

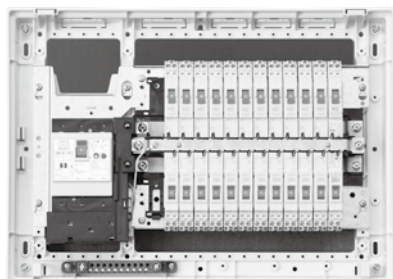


## 銅母線容量について

※③

一般に導体の許容電流は、導体を流れる電流の大きさと温度上昇の関係で定められます。JISC8328、JWDS0007では、住宅盤に定格電流を規定の方法で通電した時、その温度上昇値の上限が50℃以内になるよう規定されています。

テンパール住宅用分電盤の銅母線は、すべての器種についてこの規格に適合しており日本配線システム工業会の認定試験に合格しています。



説明のため母線カバーを取り外して撮影しています。

住宅盤規格による 母線最小太さ (IV電線の場合)				内線規程による 幹線最小太さ (IV電線の場合)		テンパール 住宅用分電盤の 母線太さ	
住宅盤の 定格電流	主開閉器の 定格電流	母線の太さ		最大想定 負荷電流	最小太さ	EM-IE 電線	銅バー
		JWDS	JIS				
30A	30A	単線3.2mm より線8mm <sup>2</sup>	単線3.2mm より線8mm <sup>2</sup>	30A	単線2.6mm	8mm <sup>2</sup>	8~14mm <sup>2</sup>
	40A	単線3.2mm より線8mm <sup>2</sup>	単線3.2mm より線8mm <sup>2</sup>	40A	8mm <sup>2</sup>		
60A	50A	単線5.0mm より線14mm <sup>2</sup>	単線3.2mm より線14mm <sup>2</sup>	50A	14mm <sup>2</sup>	14mm <sup>2</sup>	14mm <sup>2</sup>
	60A			14mm <sup>2</sup>			
75A	75A	より線22mm <sup>2</sup>	22mm <sup>2</sup>	75A	22mm <sup>2</sup>	22mm <sup>2</sup>	※③ 14~36mm <sup>2</sup>
100A	75A 100A	より線38mm <sup>2</sup>	22mm <sup>2</sup>	100A	38mm <sup>2</sup>	38mm <sup>2</sup>	※③ 30~36mm <sup>2</sup>